

令和6年度双葉会本部事業報告・決算報告(抜粋)

総括

令和6年度は人材不足、財政難の中、感染防止対策に留意しながら稼働率を上げるため寿楽荘、琴清苑とも全職員が一丸となり取り組んだ1年でした。しかし、寿楽荘において6年3～4月、7年1月から2月の2回のクラスターを発生させてしまいました。その影響もあり、入所稼働率は寿楽荘で86.4%、琴清苑で96.9%、短期入所事業では寿楽荘67.8%、琴清苑38.7%という結果であり、寿楽荘では8%の伸び率にとどまり、琴清苑は満床近い形での推移と大きな差が出る結果となりました。これからも感染症対策を継続しながら稼働率を上げるよう努めていきますが、寿楽荘においては多床室を抱えていることから施設設備に見合った対応策を考えています。他にも高齢者虐待防止、身体拘束ゼロ、ハラスメント対策、職員の就労環境問題、看護・介護職等の人材不足対策に取り組んでいるところです。

保育園は、園児数が月平均36.25人となり、定員数に対して充足率52%となりました。園児数の減少は、運営費の減額となりますが、障害児保育士、11時間開所保育士と、国や都の設置基準保育士の確保を行うと、職員を減らすことは出来ません。また、園児数減少により、多くの加算要綱を満たすことが出来ず、年間で500万以上の運営費減となっています。令和7年度からの人件費の確保と事業継続の為、定員変更を行ないました。

診療所については、施設利用者の重度化・町内の高齢化等により医師の業務が激増している中、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の周知徹底に努めました。今後、医師の健康状況も考慮し、非常勤医師の増員等も視野に入れ体制強化を図って行きます。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和7年3月31日
資産・負債の内訳		双葉会本部
I 資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		52,576,500
2. 固定資産		***
固定資産合計		154,358,656
資産合計		206,935,156
II 負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		335,907
2. 固定負債		***
固定負債合計		0
負債合計		335,907
差引純資産		206,599,249

拠点区分貸借対照表			令和7年3月31日
	双葉会本部会計		
	借方	貸方	
流動資産	52,576,500		
固定資産	154,358,656		
資産の部合計	206,935,156		
流動負債		335,907	
固定負債		0	
負債の部合計		335,907	
基本金		0	
国庫補助金等特別積立金		0	
その他の積立金等		76,000,000	
次期繰越活動収支差額		130,599,249	
純財産の部		206,599,249	
負債・純財産の部合計		206,935,156	

拠点区分資金収支計算書			(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日
勘定科目		双葉会本部会計	
決算の状況	事業活動	事業活動収入計①	7,302,749
		事業活動支出計②	6,639,112
		事業活動資金収支差額③(①-②)	663,637
	施設整備等	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	4,130,000
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-4,130,000
	その他の活動	その他の活動による収入計⑦	21,500,000
		その他の活動による支出計⑧	17,880,000
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	3,620,000
		予備費支出(⑩)	0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩			153,637
前期末支払資金残高⑫			52,086,956
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)			52,240,593

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。